



小張小学校だより

校訓: 明るく 仲よく 丈夫に

No.12
令和2年8月4日
つくばみらい市立小張小学校
児童数 69名

児童による募金活動 令和2年豪雨災害義援のため

中央委員会の児童を中心に、7月20日から22日の3日間募金活動を行いました。児童自作の募金箱と常置の「頑張る小張のバリっ子募金箱」を使用しました。登校するとたくさんの児童が募金してくれました。学級でも担任が今回の豪雨災害について説明すると、児童は、私たちにできることは何かを考えました。中央委員会が作成した募金活動のお知らせには、

「令和2年7月3日から、九州地方を中心に大雨が降り家に水が入ったり、大切な人を失ったりと大きな被害が出ています。自分たちにできることは何かを考え、大雨災害で被災された方々を支援するために義援金を送りたいと思いました。」
(一部抜粋)

とありました。児童の優しい心に感動させられました。そして、その優しい気持ちを更に育てていきたいと思えます。

16,845円集まりました 御協力ありがとうございました

令和2年度豪雨災害義援金
のお礼
令和2年度豪雨災害義援金にご協力
ありがとうございました。
みなさんのご協力のおかげで、
16,845円の義援金が集まりました。
集まった義援金は日本赤十字社
を通して被災都道府県へ送ら
れます。
みなさんのあたたかいご協力が
に感謝します。
中央委員会



「頑張る小張のバリっ子募金」と合わせて **26,366円**を、本日8月4日、「日本赤十字社」に送金いたしました。



梅雨が明け、本格的な夏が到来しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、学校ではマスクを着用しての活動ですが、状況によっては、マスクを外して活動をしています。そのときは、お互いに距離をとるようにしています。学校の教育活動では、担任等が注意して声をかけることができます。しかし、登下校となると、真面目な小張小学校の児童は、マスクをつけていることが多く、外して距離をとっての登校を伝えています。熱中症にならないように、傘で日よけをするのもいいと思えます。

夏休みまで、あと3日、体調を崩さず学習していきたいと思えます。

※ 小張小の学校の様子を毎日HPにもアップしていきます。ぜひ御覧ください。
右のQRコードを読み取って、スマホやケータイでも 御覧になれます。

